

令和6年7月分（7件）

①【らくらく窓口証明書交付サービスについて】

内容	6月に印鑑証明書交付について要望した者です。早速のご丁寧な回答ありがとうございました。買い物に行ったついでに窓口 に立ち寄りました。証明書申請待ちの発券機の脇にポスターありました。ありがとうございます。ただ残念なのが、らくらく証明書 交付サービスの機械が仕切られた個別窓口に設置されており余り利用されてなさそうな点。そこでいくつか提案です。 1.らくらく証明書交付機の設置場所をポスターの前など目立つ場所に変え、ATMのように申請者だけで利用できるようにす る。2.市民が交付申請を書く机のパネルに、マイナンバーカードがあれば申請書記載は不要ですと知らせ機械の場所を明示す る。それによりらくらく証明書交付サービスの利用を促す。3.それでも申請書を書き窓口で交付を求める場合にはマイナンバー カードでも印鑑証明書を交付できるようにする。 高齢者が増えるなか機械の操作に抵抗ある市民も多いでしょうからやはり窓口では印鑑証明登録カードだけでなくマイナン バーカードで対応するべきと思います。病院や薬局ではマイナンバーカードで顔認証できる時代ですし、現実問題窓口でマイナ ンバーカードしかないなら別の窓口で対応となると市民も職員も二度手間です。マイナンバーカードは市民も楽、職員も楽に なるよう導入しているものと思います。市長様のリーダーシップでご検討いただければ幸いです。 【R6.7.4受理】
回答	市長への手紙を拝見いたしました。ご提案いただきました件につきましては、市民課に情報提供いたしました。市民課におい て、ご提案いただいた内容について対応が可能か検討していきたいと思います。 【R6.7.10回答】

②【保育園等の園庭開放について】

内容	他地域から引越して来ましたが、子供の特に外遊びの場所が少ないと感じています。海や山などもあり、子育てには良い環 境と思うのですが、平日親1人で子供複数連れて回るのは厳しいです。公園も柵がなく、子供向けの場所は少ないと思いま す。幼稚園も2年生で、交流も年一しかない。他地域に比べて在宅児へのアプローチがとても少ない印象です。他市などは 曜日ごとに公立保育所等を開放しているようです。交流の場にもなるので、在宅児イベントなどもしていただきたいのですが、ま ずは廃校予定の保育園や、夏休み中のこども園など取り急ぎ午前中の外遊び場があると大変ありがたいです。 【R6.7.15受理】
回答	この度、市長への手紙をくださりありがとうございます。お手紙拝見いたしました。私も、未就学のお子様、安全に、のびの びと体を動かせる環境づくりは非常に大切であると考えており、館山市では、就学前のお様が安心して体を動かせる屋根付 き公園の「元気な広場」でその機会を確保しております。 ご意見は、屋外の遊び場のことを指しているものと思いますが、館山市では、過去には保育園の園庭利用に関して、比較的 緩やかな運用をしていた時期もありましたが、園庭に入り込んでの喫煙や花火等の火気の使用、屋外の設備へのいたづらが 複数回あったことや、昨今の不審者対策などの観点から、園庭の開放には様々な対策を講じる必要があると考えております。 そのため、ご要望にすぐにお応えすることはできませんが、小さなお様が安心・安全に体を動かせる場づくりを今後も検討して いきたいと思います。また、こども園は、夏休み期間中もお子様をお預かりしていますので、遊び場として使用することはできま せんが、幼稚園・こども園・保育園では、ちびっこデーや在宅児交流を行っていることから、お子様が同年齢の子どもさんたちと一 緒に遊ぶことができます。ぜひお越しください。この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 【R6.7.24回答】

③【旧孔雀園新愛称大募集】

内容	市長さんへ。この度は、城山の孔雀園の新愛称を私が考えた「四季の丘」を頂き有難うございました。 【R6.7.15受理】
回答	この度は、都市公園の指定管理者である株式会社塚原緑地研究所が行った「城山公園旧孔雀園新名称大募集」にご 応募いただき、ありがとうございました。新名称の選考にあたっては、指定管理者が選出した選考委員によって審査が行われ、 応募総数739件の中から、「四季の丘」が新名称として選定されました。館山市といたしましても、新たな名称となった「四 季の丘」が、四季を感じられる場として多くの方々に親しまれることを期待しています。今後とも指定管理者と連携して、より多 くの皆様に楽しんでご利用いただける公園にしていきたいと思いますので、引き続き応援していただけますと幸いです。この度は、 おめでとうございます。 【R6.7.18回答】

④【館山市の動物福祉について】

内容	ご多忙の中、読んでいただき幸いです。市内で働く傍ら、個人で野良猫のTNR活動（捕獲し、避妊去勢手術し、元の場所に戻す）をしている者です。ご存じだと思いますが、市内には大変多くの野良猫がおります。そして実はその一方で、犬や猫の保護活動（TNR活動含む）をしている市民もおります。県内で3番目に設立された動物愛護のNPO法人もあります。 人間が最優先であるのは当然ですが、犬や猫もまた同じ生き物です。生まれも育ちも仕事も館山市…この館山市が日本で一番動物福祉に力を注いで下さる自治体となったら、どんなに誇らしい事でしょう… 具体的には、今現在はボランティアの自費で行っている避妊去勢手術（参考：オス5,000円/匹、メス10,000円/匹 通常この金額 これで不幸な命が増えるのを食い止められます。）をわずかであっても補助して頂く事が大きな大きな一歩だと考えております。 【R6.7.16受理】
回答	この度は、市長への手紙をくださりありがとうございます。日頃から行っている不妊去勢手術のボランティア活動に、ただただ頭が下がる思いです。館山市の動物福祉の考え方について、お答えいたします。 確かに野良猫の不妊去勢手術については、飼い主のいない猫を増やさないための一つの手段ですが、野良猫の不妊去勢手術を推進していくためには、行政による助成だけでは難しく、獣医師や動物病院をはじめ、地元町内会、ボランティア団体等の協力・連携が必要不可欠であり、現時点で直ちに実施する状況にはないと考えております。また、飼い主のいない猫が増える要因としては、無責任な餌やりや、飼い主の不適切な飼育等によって生まれた子猫を簡単に遺棄してしまう人がいること等も考えられますので、飼い主が責任を持って飼い猫の不妊去勢手術を行ったり、室内での適切な飼育に努めるなど、飼い主のモラルとマナーの向上が重要であると考えています。 館山市といたしましては、千葉県及び獣医師会と協力・連携しながら、動物と人との共生社会を実現するために、引き続き、市民の皆様に対し、動物愛護への理解と適切な飼育に関する情報の発信に努めてまいります。この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 【R6.7.24回答】

⑤【イノシシ駆除の、銃猟従事者資格の条件緩和について（要望）】

内容	私は、イノシシ駆除にワナ猟従事している者です。ワナにかかったイノシシを絶命させる（止め刺し）ため猟銃を利用したのですが、猟銃の免許は持っていますが、銃猟従事者として市役所に認可して頂くには、猟友会への加入が必須条件になっています。しかし、猟友会への加入は、年会費や研修会費用で年間約50,000円必要で、大きな負担です。つきましては、刺し止めだけに銃利用する場合の銃猟従事者の許可条件を緩和していただきたく存じます。猟友会へ不加入でも銃猟従事者の認可をお願いします。積極的にイノシシ駆除へ参加するためにも、許可条件の緩和の程、よろしく願いいたします。 ※猟銃以外の止め刺し方法は、イノシシの近くまで近寄る必要性があり、危険でやめたい。 ※止め刺し時の銃の操作は軽微で、猟銃免許取得時に十分理解できています。 【R6.7.17受理】
回答	この度は、市長への手紙をくださり、ありがとうございます。ご存じのとおり、猟銃による誤射等の事故は、死亡・重傷を負う危険性が非常に高く、事故防止には最大限の措置を講じる必要があることから、猟銃の狩猟免許を有する方を、館山市の有害鳥獣捕獲従事者として登録する際には、猟銃に関する安全取扱い等の講習を年1回以上受けることをお願いしています。 こういった事実を確認する観点からも、安房猟友会様からは、条件に適合する方を毎年ご報告いただいた上で、有害鳥獣捕獲従事者として登録を行っています。また、罠に掛かったイノシシ等を止め刺しする際、突然罠が外れるといった不測の事態が発生する可能性や、事故防止の観点からも、条件の緩和は難しいと考えています。従事者の皆さんの安全を第一に考えてのことですので、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 【R6.7.24回答】

⑥【危険な用水路について】

内容	日頃市民のためにご尽力いただきありがとうございます。先日家の前の道の畑に自車の右前タイヤを落としてしまいました。道幅が狭く、今までも1年に2〜3台の車が曲がり切れず脱輪させてしまっているそうです。 地区の方には何度か相談しましたが、農業用用水路なので防ぐことができない（？）という返事でした。最近、宅配便の車や大きな車の行き来も多く、近所の人も困っています。また、犬の散歩やウォーキングコースで、家の子どももよく散歩しています。先日用水路に幼児が落ちて流されたという怖いニュースも耳にしました。深いので人が落ちたら大変危険です。用水路をふさぐか、道幅を広げるか他、配慮してほしいです。よろしくお願いします。 【R6.7.24受理】
回答	この度、市長への手紙をくださりありがとうございます。「農業用水路上の蓋掛け」につきまして回答いたします。 館山市では、共用で使用する農業用施設（道路・用水路）の改良工事を行う団体に対して、資材交付や補助金の交付を行っています。資材交付とは、蓋掛けに必要なコンクリートや蓋等の資材を交付するものです。また、補助金（小規模土地改良事業補助金）の交付とは、農業用水路を管理する水利組合が工事を発注し、その工事にかかった費用の2分の1相当額を市から交付するものです。 これらの手続きについて、資材交付の申請者は農業協力員、補助金の申請者は水利組合（農業用水路の管理者）となりますので、地元地区の農業協力員又は水利組合へご相談をいただきたいと思います。この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 【R6.7.29回答】

⑦【ライフガードについて】

内容	コロナ禍の影響でライフセーバーは激減しました。館山の夏の海を守ってくれていたライフセーバーも減っています。 徐々に増えているドローンパトロールを取り入れてはどうかと思います。ガードを委託されているサーフクラブがドローンを購入するのはとても厳しいと思います。館山市で購入するべきだと思います。館山市に予算が無いという回答が返ってくるのは簡単に想像できますが、観光客には優しく市民には厳しい館山市。改善できる点、改善するべき点、改善しなければならない点はたくさんある筈です。館山市が手をかけられる範囲でないものは県に訴える事も市の仕事なのではないでしょうか。駐車場無料、シャワーも使いたい放題でジェットを洗う、海岸に捨てられていくゴミ、、、等々夏が来なければ良いと思う事もあります。マナーの悪い観光客のために血税が使われているのですから。 前市長は海に足を運んでくださったという話をよく耳にします。ライフセーバーはクーラーのない場所で一日活動しています。人の命を守るために早朝から練習をし、監視活動後も練習。訓練訓練訓練、訓練を繰り返しています。ライフセーバーは夏の監視活動期間中はほぼ無休です。仕事がない日にガードのシフトを入れて他県から通っている人もいます。そういう人は館山市から日給としていただいても交通費に消えてほぼ無給状態になります。無休の上に。。。 館山の観光を支えるためにそうやっている若者の姿を実際に見て欲しいです。私には市長の姿が見えません。失礼なことを申し上げているのは承知していますが、あの子たちを間近で見ている者としてはとても辛いです。人の命を救う前に自分の命を大事にして欲しいというのが私の本音ですが、海で命を落としてしまわないように、、、海を楽しんでほしい、、、という願いを持って活動する彼らを尊敬の念を持って見えています。 【R6.7.29受理】
回答	市長への手紙を拝見いたしました。ライフセーバーの皆さんが、館山の夏の海の安全を守るため、酷暑の中、連日、早朝から活動をしていただいていることについては、同じ様に、私も感謝と尊敬の念を抱いております。 昨今の、ライフセーバーが減少している状況や、厳しい勤務条件の中、必要な人員の確保に苦労されていることは、館山市が海水浴場の監視業務を委託している事業者の方からも話を伺っております。手紙の中で書かれていた、ドローンによるパトロールの導入についてですが、先日、公益財団法人日本ライフセービング協会の方と市の担当課職員が打合せをする機会があり、「協会としても、ライフセーバーの減少等の問題に対応するため、既に海外のライフセーバーが利用しているドローンの導入・実用化に向けて、調査・検討を始めたところである。」、との話がありました。 また、「必要な資機材の購入等についても、その次の段階で検討・調整が始められるだろう。」、とのこと。ドローンによるパトロールは、国内でも既に導入している海水浴場がありますので、館山市としても、情報収集を行うとともに、今後の公益財団法人日本ライフセービング協会による調査・検討の推移を注視し、その必要性を検討していきたいと考えております。館山市においては厳しい財政状況が続いていることから、国や県等が実施している補助事業についても注目し、必要と認められる経費に予算を配分できるよう、今後も適正な予算編成に努めてまいりたいと考えております。 館山市では、海水浴場開設期間中、海水浴客の皆様へ安心・安全・快適に過ごしていただき、また館山を訪れたいと思っただけのような海水浴場を目指しており、ライフセーバーの方々には、連日の猛暑の中、ご対応をいただいているところで。海水浴場開設の初日には、早朝に行われたライフセーバーのミーティングに私も参加し、皆さんと共に海水浴場が開設される37日間の海の安全について意識を高めたところです。また、その他の館山市の海岸で行われるイベントにも参加しながら、ライフセーバーの方々の活動の様子や、海岸利用者のマナーについても、その状況を確認しております。今後とも、館山市政に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 【R6.8.5回答】